

- ・日時：2023年12月21日(木) 19:00～22:00
- ・会場：オンライン形式(ZOOM ミーティング)
- ・参加者：小淵恵造(ロカール)、小島廉(アルカディア)、小林拓人(つつじメンタルホスピタル)、坂本里緒菜(大島病院)、佐藤晶彦(田中病院)、関口茜(大島病院)、林次郎(大島病院)、福永晋太郎(ケン・クリニック)、三井田茉唯(ケン・クリニック)

◆報告事項

(1)第2回研修会について

- ・日時：2023年12月3日(日)
- ・タイトル：「みんなで社会的孤立をなくせ！～コミュニティコーピング～(体験型ワークショップ)」
- ・講師：コミュニティコーピング 認定ファシリテーター 4名
 - (1)松本佑司 氏(NPO 法人福聚会ソーシャルワーク事務所そえしあ MHSW)
 - (2)松井隆良 氏(ウェルシアグループ 管理薬剤師 認知症ケア専門士)
 - (3)松下ちひろ 氏(深谷市役所 埼玉県社会福祉協議会 社会福祉士)
 - (4)小林哲彦 氏(渋川市役所 市民環境部 環境政策係 統括主幹)
- ・会場：前橋市総合福祉会館 子育て研修室
- ・参加者：17名
- ・懸念事項：講師謝礼の件(※12月19日理事会報告)

◆協議事項

(1)第3回研修会について

- ・テーマ：「実習指導(後進育成)」
- ・趣向：精神保健福祉士養成施設等指導要領の内容は定期的に見直しを加えられているが、実習指導者側のアップデートはなされていない面があったり、現場において対応に苦慮している MHSW も少なくないのではないかと推察される。

当会内でも実習指導に携わっている会員は多く、各養成校との密に関連する機会を設けて率直な意見交換を交わした上で責務である後進育成に寄与していきたい。

成り行きによっては、今後小グループや委員会の設置などといった展開の可能性も模索する。

- ・事前調査：Google アンケートフォームを福永さんに作成頂き、会員全体を対象として回答を協力依頼。
⇒集計結果、33件の回答あり。

そのうち1/3の割合は実習指導講習会を受けておらず、全員が今後受講の予定はないと回答。

『実習指導講習会を受講した』と回答した人のほぼ半分が実習指導者を引き受けており、その中の9割が『実習指導について困りごとがある』と回答。

困りごとの内容は『実習指導の内容について』『通常業務と実習の両立』が最多。

- ・日時：2024年2月～3月の日曜日
⇒池田先生のスケジュールをまず確認し、
池田先生の都合によって調整・各学校実習担当者へ講師依頼行う。
- ・会場：前橋市内の会場を検討
- ・タイトル：『令和の実習指導～変わりゆく時代の中で、新しい実習指導とは～』

◎タイムスケジュール

11:00 委員集合/会場準備 11:30 講師集合/ランチミーティング 13:00 開場/受付
13:30 開会 13:30~13:40 委員長挨拶及び注意事項等説明
13:40~14:10 池田先生基調講演(30分)
14:10~14:15 各学校紹介(5分)
14:15~15:00 各学校実習担当者シンポジウム(45分) ※ファシリテーター:福永さん
15:00~15:10 休憩(10分)
15:10~15:50 グループワーク(40分)
※ファシリテーター:委員、各グループに各学校実習担当者を入れる。
15:50~16:00 全体シェアリング(10分) ※発表はグループ内で選任する。
16:00~ アンケート案内および事務連絡等、閉会
(※あくまでも目安であるため柔軟に運営していく。)

- ・対象者: 当会会員、学生
- ・参加費: 無料
- ・役割分担: 進行役/小島さん グループ分け/小林さん 会場設営・受付等/委員全員で適宜行う。
- ・謝礼金: 一律 3000 円
- ・広報: メーリングリスト、チラシ発送、当会ホームページおよび Facebook などを用いて行う。(チラシ発送の都合上、2024年1月第2週までに講師スケジュール確認・会場をおさえる)
- ・講師への依頼:
 - 健大(池田先生)/関口さん ○東京福祉大学/福永さん
 - 群馬社会福祉専門学校/小林さん ○群馬医療カレッジ/坂本
 - 群馬医療福祉大学/佐藤さん
- ・申し込み方法: QR コード(Google フォームで作成。)

(文責: 坂本)